

平成29年度9月補正予算の概要

平成29年9月萩市議会定例会

平成29年9月

萩市総務企画部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（12事業のうち新規5事業、債務負担行為補正3事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（4事業、債務負担行為1事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（1事業）、後期高齢者医療事業特別会計（1事業、債務負担行為1事業）、介護保険事業特別会計（2事業、債務負担行為1事業）、水道事業会計（債務負担行為1事業）及び下水道事業会計（債務負担行為補正1事業）の7会計で、全20事業（うち新規5事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第2号	9,192万8千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第2号	1億4,928万1千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第1号	215万2千円
後期高齢者医療事業特別会計	第2号	1,647万9千円
介護保険事業特別会計	第2号	1億6,384万円
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		4億2,368万円

今回の補正は、7会計で全20事業（うち新規5事業）

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、市民と行政が目指すべきまちの将来像を共有し、更なる市勢の発展につなげていくための方針等を定めたビジョンを策定する事業、空き家情報バンクの利活用を促進する事業、持続可能な公共交通を形成するため、公共交通のマスタープランを策定する事業、福栄地域の新たなコミュニティ活動の拠点となる施設を整備する事業、さらに、前年度事業費の確定に伴い補助金等の精算を行う事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
306 億 300 万 4 千円	9,192 万 8 千円	306 億 9,493 万 2 千円

※今回の補正は、全12事業（うち新規5事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	2,279 万円	
国庫支出金	186 万 9 千円	
県支出金	1,476 万 9 千円	
市債	5,250 万円	
合 計	9,192 万 8 千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

◆＜新規＞（仮称）萩市基本ビジョン策定事業（42万4千円）

【予算説明書7ページ 企画費】
（担当課：企画政策課）

市民と行政が目指すべきまちの将来像を共有し、更なる市勢の発展につなげていくため、萩市のまちづくりの基本的な理念や目標、方針等を定めたビジョンを策定します。

事業内容：（仮称）萩市基本ビジョンの策定（冊子の作成等）

〔財源内訳〕 一般財源 42万4千円

◆移住促進対策事業（100万円）

【予算説明書7ページ 地域調整費】
（担当課：企画政策課）

空家物件が良好な状態のうちに住まいとして有効活用するため、平成28年度から実施している空き家情報バンク登録物件の所有者が行う家財道具等の処分費用の助成について、当初の想定を上回る申請が見込まれることから、必要な経費を補正します。

事業内容：○家財道具等の処分費用の1/2を助成（上限額10万円/件）
○助成見込件数を10件追加

〔財源内訳〕 一般財源 100万円

◆<新規>国民年金電算システム改修事業（238万7千円）

【予算説明書 8 ページ 国民年金費】
（担当課：市民課）

国民年金法の改正に伴う制度変更及び国民年金適用関係届出書の電子媒体化に対応するために必要な電算システムの改修経費を補正します。

事業内容：電算システム改修

[財源内訳] 民生費国庫委託金 186万9千円
一般財源 51万8千円

◆補助金返還事業（12万4千円）

【予算説明書 8 ページ 老人福祉総務費】
（担当課：高齢者支援課）

平成 28 年度の社会福祉法人等利用者負担軽減事業費及び離島等地域利用者負担軽減事業費の確定に伴う山口県からの超過交付分を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：山口県に12万4千円返還

[財源内訳] 一般財源 12万4千円

◆高齢者離島航路利用者負担軽減事業（32万7千円）

【予算説明書 8 ページ 老人福祉推進費】
（担当課：高齢者支援課）

平成 29 年 4 月から開始した相島の高齢者を対象とした離島航路利用者負担軽減事業について、当初の想定を上回る利用が見込まれることから、不足する経費を補正します。

事業内容：離島の中で唯一常駐の診療所がない相島在住の 70 歳以上高齢者（他の助成制度がある者等は除く。）を対象とし、本土の医療機関に通院した場合、片道運賃（610 円）を助成

〔財源内訳〕 一般財源 32万7千円

◆産地競争力強化対策事業（畜産産地対策）（116万9千円）

【予算説明書 9 ページ 畜産業費】
（担当課：農林振興課）

国内外の産地間競争に打ち勝つため、生産規模の拡大や生産コストの低減に必要な機械・設備等の整備を行う事業主体を支援します。

事業主体：あぶらんど萩和牛改良組合阿中支部
事業内容：堆肥散布機の購入、電気牧柵器の整備
総事業費：350万9千円
負担割合：県 1/3、事業主体 2/3

〔財源内訳〕 農林水産業費県補助金 116万9千円

◆水産基盤ストックマネジメント事業（1,830万円）

【予算説明書 9 ページ 漁港建設費】
（担当課：水産課）

大島漁港施設の長寿命化を図るため、施設の機能診断を行い、機能保全に必要な日常管理や更新工事を盛り込んだ機能保全計画を策定します。

事業内容：大島漁港機能保全計画の策定

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 1,360万円
一般財源 470万円

◆＜新規＞地域公共交通網形成計画策定事業（303万5千円）

【予算説明書 10 ページ 商工業振興費】
（担当課：商工振興課）

萩市のまちづくりに寄与する持続可能な公共交通を形成するため、公共交通のマスタープランを策定します。

事業期間：平成29～31年度

総事業費：2,087万7千円

事業内容：○萩市地域公共交通会議の開催

（萩市、公共交通事業者、道路管理者、学識経験者、市民等で構成）

○地域概況、公共交通の現状整理

○公共交通利用実態の整理・分析

○バス利用者・関係機関ヒアリング調査

○地域意見交換会の開催

○地域公共交通の役割と課題の整理 など

[財源内訳] 一般財源 303万5千円

◆<新規>萩駅舎前ロータリー舗装改修事業（1,060万円）

【予算説明書 10 ページ 観光振興施設費】
（担当課：観光課）

萩市を訪れる観光客のおもてなしを推進するため、経年劣化により破損して段差が生じている萩駅舎前ロータリーの舗装改修を行います。

事業内容：ロータリーの既存ブロック等の改修

〔財源内訳〕 一般財源 1,060万円

◆小原畦田線道路整備事業（2,900万円）

【予算説明書 11 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

平成 29 年 6 月 29 日から 30 日までの降雨により切土法面の一部が崩壊したこと、また、硬質な土質が多く発生したことにより新たな対策が必要になったことから、必要な経費を計上します。

事業内容：○崩壊した切土法面に吹付砕工を実施 A=140㎡
○法面植生工を厚層基材吹付工に変更 A=3,080㎡

〔財源内訳〕 市債 2,750万円
一般財源 150万円

◆橋りょう補修事業（1,490万円）

【予算説明書 11 ページ 橋りょう維持費】
（担当課：土木課）

菟地域の堀内と玉江をつなぐ橋りょうの橋脚上部桁座コンクリートがひび割れ、剥離していることから、歩行者等の安全を確保するため、橋りょうの補修に必要な経費を計上します。

橋りょう：常盤橋（歩道橋として利用）
事業内容：○調査設計業務委託
 橋脚 1 基 工法の検討
 ○補修工事

[財源内訳] 市債 1,490万円

◆<新規>福栄コミュニティセンター整備事業（1,066万2千円）

【予算説明書 11 ページ 公民館費】
（担当課：文化・生涯学習課）

現在の福栄コミュニティセンター及び福栄総合事務所は老朽化が著しく、耐震性が確保されていないため、両施設を合築して、新たに地域コミュニティ、地域行政の拠点となる施設を整備します。

なお、整備に当たっては、福栄保健センターに増築して既存施設の有効活用を図ります。

事業期間：平成 29～32 年度
総事業費：6 億 1,253 万 3 千円（既存施設の解体工事費を含む。）
構 造：鉄筋コンクリート造 2 階建て 新築面積 800 m² 改修面積 600 m²
事業内容：○測量業務
 ○地質調査業務
 ○実施設計業務

[財源内訳] 市債 1,010万円
 一般財源 56万2千円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、保険料の収納対策に必要な車両の購入、前期高齢者納付金の負担額が確定したことに伴う支払経費、前年度の剰余金を基金に積み立てる経費、前年度の療養給付費等負担金等の確定に伴う返還金を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
79億 3,216万 3千円	1億 4,928万 1千円	80億 8,144万 4千円

※今回の補正は、全4事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
県支出金	118万 4千円	
繰越金	1億 4,809万 7千円	前年度繰越金
合計	1億 4,928万 1千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆国民健康保険料収納徴収事業（118万 4千円）

【予算説明書22ページ 賦課徴収費】
（担当課：市民課）

収納対策に必要な車両が不足しているため、車両購入に必要な経費を計上します。

事業内容：軽自動車の購入

[財源内訳] 財政調整交付金（県補助金） 118万 4千円

◆前期高齢者納付金事業（2万9千円）

【予算説明書22ページ 前期高齢者納付金】
（担当課：市民課）

前期高齢者の医療費に係る保険者負担金について、負担金額が確定したことから、必要な経費を補正します。

〔財源内訳〕 一般財源 2万9千円

◆国民健康保険基金管理事業（1億1,662万1千円）

【予算説明書23ページ 国民健康保険基金積立金】
（担当課：市民課）

平成28年度に生じた剰余金を国民健康保険基金に積み立てます。

〔財源内訳〕 一般財源 1億1,662万1千円

◆国庫負担金等返還事業（3,144万7千円）

【予算説明書23ページ 償還金】
（担当課：市民課）

平成28年度の療養給付費等負担金及び療養給付費等交付金の精算に伴い、各関係機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：○国に1,882万3,351円返還
○社会保険診療報酬支払基金に1,262万3,676円返還

返還金合計：3,144万7,027円
※返還金補正後予算額3,144万8千円

〔財源内訳〕 一般財源 3,144万7千円

■ 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、医療用機械を必要とする患者が新たに複数発生したため、不足する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7億6,910万円	215万2千円	7億7,125万2千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
診療収入	215万2千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆医療用機械器具整備事業（215万2千円）

【予算説明書30ページ 医療用機械器具費】
（担当課：地域医療推進課）

医療用機械を必要とする患者が新たに複数発生したため、不足する経費を補正します。

- 事業内容：○在宅酸素機械（川上診療所）
○在宅酸素機械、従圧式陽圧人工呼吸器（むつみ診療所）
○在宅酸素機械（福川診療所）

〔財源内訳〕 一般財源 215万2千円

■ 後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の保険料収入額が確定したことから、山口県後期高齢者医療広域連合に支払うために必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9億4,487万4千円	1,647万9千円	9億6,135万3千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰越金	1,647万9千円	前年度繰越金

4. 歳出予算の事業内容

◆後期高齢者医療広域連合納付金事業（1,647万9千円）

【予算説明書36ページ 後期高齢者医療広域連合納付金】
（担当課：市民課）

前年度の保険料収入額が確定したことから、後期高齢者医療保険料負担金の支払いに必要な経費を補正します。

支払先：山口県後期高齢者医療広域連合

[財源内訳] 一般財源 1,647万9千円

■ 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の剰余金及び前年度地域支援事業支援交付金追加分の介護給付費準備基金への積立並びに前年度の介護給付費及び地域支援事業の精算に伴う返還金を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
64 億 7,319 万 4 千円	1 億 6,384 万円	66 億 3,703 万 4 千円

※今回の補正は、全2事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
支払基金交付金	268 万 4 千円	
繰越金	1 億 6,115 万 6 千円	前年度繰越金
合計	1 億 6,384 万円	

4. 歳出予算の事業内容

◆介護給付費準備基金管理事業（5,764 万 4 千円）

【予算説明書44ページ 介護給付費準備基金積立金】
（担当課：高齢者支援課）

平成 28 年度に生じた剰余金及び平成 28 年度地域支援事業支援交付金の追加分を介護給付費準備基金に積み立てるため、必要な経費を補正します。

〔財源内訳〕 一般財源 5,764 万 4 千円

◆国庫負担金等返還事業（1億619万6千円）

【予算説明書44ページ 償還金】

（担当課：高齢者支援課）

平成28年度の介護給付費及び地域支援事業の精算に伴い、各関係機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：○国に7,227万8,322円返還
○山口県に1,258万2,436円返還
○社会保険診療報酬支払基金に2,133万5,616円返還

返還金合計：1億619万6,374円
※返還金補正後予算額1億619万7千円

[財源内訳] 一般財源 1億619万6千円